

この会社

この商品



社長 伊藤 正幸氏

防犯システムを手掛け、インターネット経由で来訪者との西電通(大阪市)は4話するため、配線工事が比較的容易に済む。開発の日、築30年以上のマンションなどに低コストでオートロックを導入できるシステム「てれあ〜く」の販売を始めた。インタ

「まず、集合玄関にネット回線と接続したオートロックの親機を設置する。住居者はスマホに無料アプリをダウンロードしておけば、インターネット電話を使って、音声で導入できるシステムができる。一方、施工業者不足で大規模な配線工事などを伴うシステムは敬遠される。電話回線を使ったシステムなども市場にあったが、使った際に電話料金がかることなどが課題だった」

西電通 設置費半額のオートロック

子機スマホ 工事簡単

「部屋番号と携帯の電話番号を紐付けする」

手元のスマホで来訪者の対応ができる(イメージ)



「てれあ〜く」の概要

製品	オートロックシステム
主な特徴	スマホで映像や音声を使って対応できる。部屋への配線工事などがいらないため手軽で安く設置できる
料金	システムが約70万円。既存の扉に電気錠をつける場合には追加で約30万円。インターネットのプロバイダー契約が別途必要 通常インターホンシステムを後付けする場合の約半分程度の費用で設置できる

外出時にも対応可能／高齢者見守り

記者はこう見る

「深夜帰宅で、これまで宅配便をなかなか受け取れなかった」――。ネット通販も拡大しており、外出先でも来訪者に受け答えができるシステムはインターホンにとどまらない利便性を提供する。富士経済によると、テレビ

インターホンの 枠超えた利便性

ドアホンの2015年の市場規模は363億円となる見通し。その後も17年まではほぼ横ばいで推移する。西電通は中堅メーカーならではの独自戦略で挑む。高齢者の見守り機能など、今後需要の高まりそうなサービスも付加し、住宅関連業界からの注目も集めそうだ。(西岡杏)

ことで、部屋番号を押すこととスマホが鳴る仕組みだ。スマホを持っている人がいる場合はマンシヨン全体で月に約700円を払えば、固定電話の子機の代わりに使うことも可能だ

「安さにとどまらず、既存の集合住宅に簡単に入れられるのが強みだ。館内の配線工事が必要ないため、通常のインターホンのシステムを設置する場合に比べて半分程度ですむ。例えば築30年以上のマンションでよくある扉式の集合玄関の場合、親機を設置し、扉に電気錠を付けることで簡単にシステムが出来上に直接連絡がくるとい

「深夜帰宅で、これまで宅配便をなかなか受け取れなかった」――。ネット通販も拡大しており、外出先でも来訪者に受け答えができるシステムはインターホンにとどまらない利便性を提供する。富士経済によると、テレビ

「深夜帰宅で、これまで宅配便をなかなか受け取れなかった」――。ネット通販も拡大しており、外出先でも来訪者に受け答えができるシステムはインターホンにとどまらない利便性を提供する。富士経済によると、テレビ

「深夜帰宅で、これまで宅配便をなかなか受け取れなかった」――。ネット通販も拡大しており、外出先でも来訪者に受け答えができるシステムはインターホンにとどまらない利便性を提供する。富士経済によると、テレビ